

第3 令和3年度東郷町特別会計当初予算の概要

1 国民健康保険特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 少子化や団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行等により、被保険者が年々減少している局面を迎えていますが、国民健康保険制度を、将来にわたり安定的で、持続可能な社会保障制度として構築していくため、国民健康保険税率を見直し、適正かつ円滑な事業運営を図ることを主眼に策定しました。

イ 国民健康保険の加入者は、一般被保険者数7,403人、介護保険第2号被保険者数は、2,364人と推計しました。

(2) 予算の概要

国民健康保険特別会計の予算規模は33億861万円であり、令和2年度当初予算に比べて2,084万4千円、率にして0.6%の減となりました。

歳入の部 (単位：千円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 国民健康保険税	776,860	23.5	782,564	23.5	▲ 5,704	▲ 0.7
2 国庫支出金	0	0.0	2,367	0.1	▲ 2,367	皆減
3 県支出金	2,247,165	67.9	2,221,474	66.7	25,691	1.2
4 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 繰入金	275,576	8.3	313,940	9.4	▲ 38,364	▲ 12.2
6 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 諸収入	9,007	0.3	9,107	0.3	▲ 100	▲ 1.1
合 計	3,308,610	100.0	3,329,454	100.0	▲ 20,844	▲ 0.6

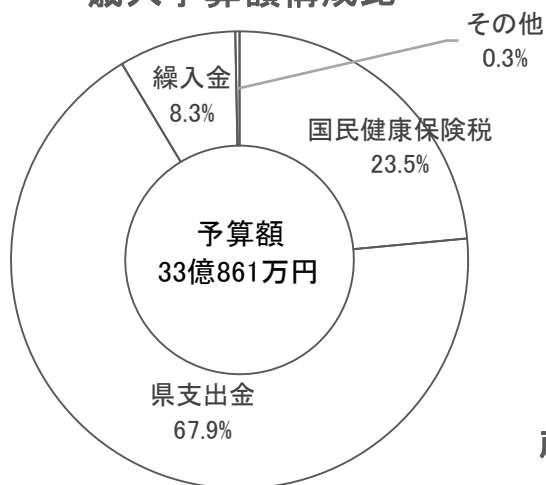
※ ▲は、減を示しています。

歳出の部 (単位：千円、%)

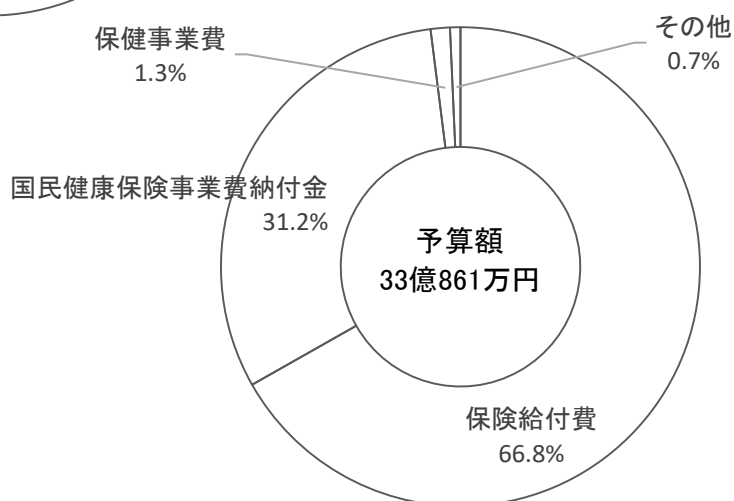
科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	17,569	0.5	23,632	0.7	▲ 6,063	▲ 25.7
2 保険給付費	2,209,577	66.8	2,196,685	66.0	12,892	0.6
3 国民健康保険事業費納付金	1,032,552	31.2	1,062,571	31.9	▲ 30,019	▲ 2.8
4 保健事業費	41,339	1.3	39,003	1.2	2,336	6.0
5 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 諸支出金	3,572	0.1	3,562	0.1	10	0.3
7 予備費	4,000	0.1	4,000	0.1	0	0.0
合 計	3,308,610	100.0	3,329,454	100.0	▲ 20,844	▲ 0.6

※ ▲は、減を示しています。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

<歳入>

- ・国民健康保険税
被保険者の減少により5,704千円の減額
- ・県支出金
保険給付費等交付金の増額により25,691千円の増額
- ・繰入金
一般会計繰入金の減額により38,364千円の減額

<歳出>

- ・総務費
システム改修に係る委託料の減額等により6,063千円の減額
- ・保険給付費
療養給付費の増額等により12,892千円の増額
- ・国民健康保険事業費納付金
一般被保険者医療給付費分納付金の減額等により30,019千円の減額
- ・保健事業費
特定健康診査等事業費の増額等により2,336千円の増額

2 国民健康保険東郷診療所特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

安全できめ細やかな医療サービスを提供するとともに、施設及び医療機器の適正な維持管理を図り、東郷診療所の健全な経営のための経費削減を実施し、誰もが安心して医療が受けられる診療所を目指すことを主眼に編成しました。

(2) 予算の概要

国民健康保険東郷診療所特別会計の予算規模は、1億2,339万8千円であり、令和2年度当初予算に比べて577万4千円、率にして4.5%の減となります。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 診療収入	113,485	92.0	123,498	95.6	▲ 10,013	▲ 8.1
2 使用料及び手数料	839	0.7	839	0.6	0	0.0
3 財産収入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
4 繰入金	8,392	6.8	4,201	3.3	4,191	99.8
5 繰越金	500	0.4	500	0.4	0	0.0
6 諸収入	180	0.1	132	0.1	48	36.4
合 計	123,398	100.0	129,172	100.0	▲ 5,774	▲ 4.5

※ ▲は、減を示しています。

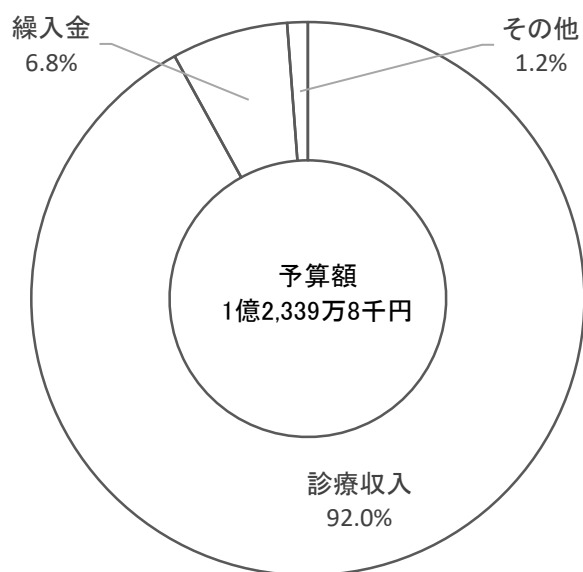
歳出の部

(単位：千円、%)

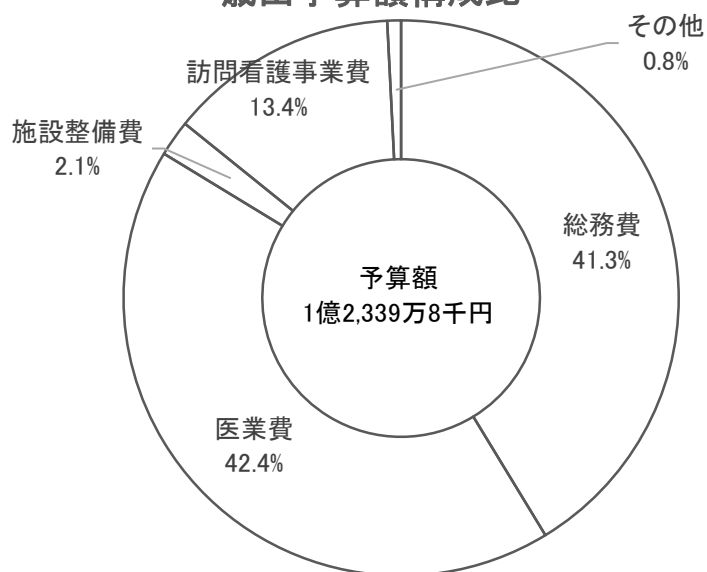
科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	50,987	41.3	50,479	39.1	508	1.0
2 医業費	52,349	42.4	58,338	45.2	▲ 5,989	▲ 10.3
3 施設整備費	2,561	2.1	2,896	2.2	▲ 335	▲ 11.6
4 訪問看護事業費	16,500	13.4	16,458	12.7	42	0.3
5 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 予備費	1,000	0.8	1,000	0.8	0	0.0
合 計	123,398	100.0	129,172	100.0	▲ 5,774	▲ 4.5

※ ▲は、減を示しています。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

<歳入>

- ・診療収入
外来患者の減少等により10,013千円の減額
- ・繰入金
財政調整基金繰入金等の増額により4,191千円の増額

<歳出>

- ・総務費
職員給与の増額等により508千円の増額
- ・医業費
医薬材料費の減額等により5,989千円の減額

3 後期高齢者医療特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 75歳以上の高齢者における健康の保持と、適切な医療の確保を目的とし、保険料及び繰入金を財源として、後期高齢者医療事業の円滑な運営を図ることを主眼に策定しました。

なお、医療給付費事業については、愛知県後期高齢者医療広域連合により実施されるものです。

イ 後期高齢者医療の被保険者数は、5,500人と推計しました。

(2) 予算の概要

後期高齢者医療特別会計の予算規模は6億1,684万円であり、令和2年度当初予算に比べて2,108万9千円、率にして3.5%の増となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

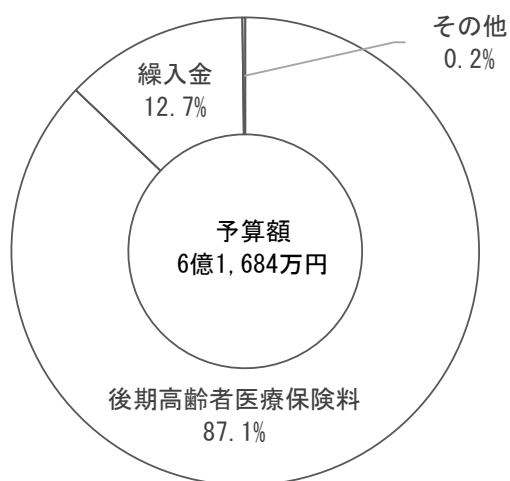
科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	537,197	87.1	517,699	86.9	19,498	3.8
2 繰入金	78,637	12.7	77,046	12.9	1,591	2.1
3 諸収入	506	0.1	506	0.1	0	0.0
4 繰越金	500	0.1	500	0.1	0	0.0
合 計	616,840	100.0	595,751	100.0	21,089	3.5

歳出の部

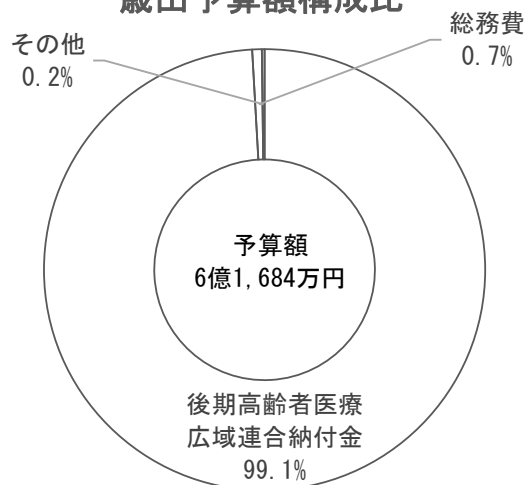
(単位：千円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	4,174	0.7	4,059	0.7	115	2.8
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	611,660	99.1	590,686	99.1	20,974	3.6
3 諸支出金	506	0.1	506	0.1	0	0.0
4 予備費	500	0.1	500	0.1	0	0.0
合 計	616,840	100.0	595,751	100.0	21,089	3.5

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

<歳入>

- ・後期高齢者医療保険料
被保険者の増加により19,498千円の増額
- ・繰入金
被保険者の増加により1,591千円の増額

<歳出>

- ・後期高齢者医療広域連合納付金
被保険者の増加により20,974千円の増額

4 介護保険特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 第8期高齢者福祉計画では、「いきいきと住みたい 支え合いのまち と うごう」を基本理念とし、3つの基本目標と2つの重点目標を掲げました。計画の初年度として、地域包括ケアシステムの深化と推進及び認知症施策等の取組を充実し、住み慣れた地域で自分らしさをもって生活し続けられる体制づくりを目指すことを主眼に策定しました。

イ 介護保険の第1号被保険者は、年間平均被保険者数を9,944人、年間平均認定者数（第2号被保険者を含む）を1,632人と推計しました。

(2) 予算の概要

介護保険特別会計の予算規模は26億3,616万7千円であり、令和2年度当初予算に比べて1,190万6千円、率にして0.5%の増となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 保険料	679,278	25.8	614,164	23.4	65,114	10.6
2 国庫支出金	503,156	19.1	494,490	18.9	8,666	1.8
3 支払基金交付金	674,711	25.6	669,804	25.5	4,907	0.7
4 県支出金	374,085	14.2	367,827	14.0	6,258	1.7
5 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 繰入金	404,607	15.3	477,618	18.2	▲ 73,011	▲ 15.3
7 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8 諸収入	328	0.0	356	0.0	▲ 28	▲ 7.9
合 計	2,636,167	100.0	2,624,261	100.0	11,906	0.5

※ ▲は、減を示しています。

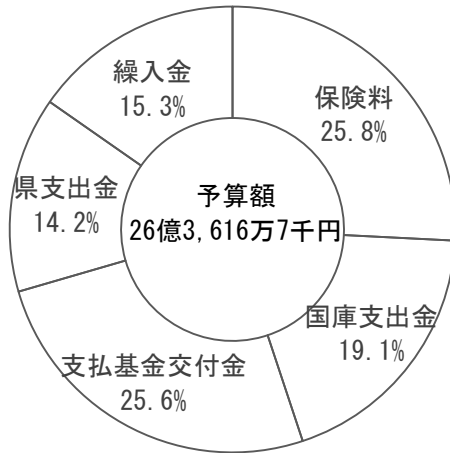
歳出の部

(単位：千円、%)

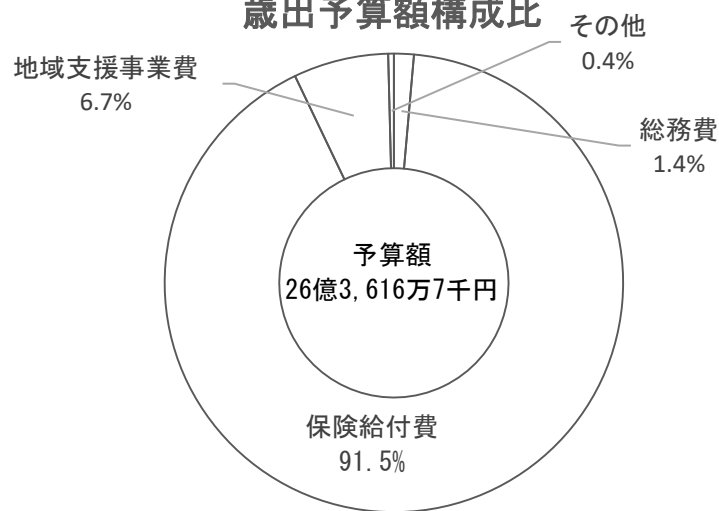
科 目	令和3年度		令和2年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	36,284	1.4	35,438	1.3	846	2.4
2 保険給付費	2,412,898	91.5	2,395,889	91.3	17,009	0.7
3 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 地域支援事業費	176,479	6.7	182,568	7.0	▲ 6,089	▲ 3.3
6 諸支出金	504	0.0	364	0.0	140	38.5
7 予備費	10,000	0.4	10,000	0.4	0	0.0
合 計	2,636,167	100.0	2,624,261	100.0	11,906	0.5

※ ▲は、減を示しています。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

＜歳入＞

- ・保険料
介護保険料の改定及び第1号被保険者の増加により65,114千円の増額
- ・国庫支出金
介護保険保険者努力支援交付金の皆増等により8,666千円の増額
- ・支払基金交付金
介護給付費交付金の増額等により4,907千円の増額
- ・県支出金
介護給付費負担金の増額等により6,258千円の増額
- ・繰入金
介護給付費準備基金繰入金の減額等により73,011千円の減額

＜歳出＞

- ・保険給付費
施設介護サービス給付費等事業費の増額等により17,009千円の増額
- ・地域支援事業費
介護予防・生活支援サービス事業費の減額等により6,089千円の減額